

鳥田市行政改革大綱に基づく実施計画【個別項目別個票】
 《推進施策2 親しみやすい市役所づくり》

【推進項目(1) 利用しやすい行政サービス体制の確立】

市民が求めるサービスを的確・適切に提供し、市民の利便性の向上を図るとともに、行政運営及びまちづくりへの市民参加を促すための制度や仕組みを確立し、市民活動が行いやすい体制づくりを目指す。

No.	個別項目/具体的取組/担当課等	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、―…取組中、―…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠				
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)						
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)						
44	市民の利便性の向上と事務効率の観点から、すべての窓口や施設の取扱内容、開館時間等の見直しを行う。	【市民課】 平日17:15～19:00 窓口時間外延長 毎週土曜日8:30～12:00 窓口開庁事務 【出納室】 12:00～13:00の時間帯について、市金庫を開け、金融機関派遣職員による通常対応とする。市金庫が閉じている8:30～9:00、16:00～17:15の間は、出納室において市税等を収納できる体制をとる。(継続実施) 【社会教育課】 公民館等施設については、市民の利便性を考慮し、月曜日以外開館する。(祝日に当たる場合は開館し翌日を閉館) 【図書館】 平成24年度新図書館建設に伴って開館時間の変更等について検討を行う。	【市民課】 サービスセンターの取扱業務について引続き見直しを行う。 毎日17:15～19:00 窓口時間外延長 毎週土曜日8:30～12:00 窓口開庁事務 【出納室】 12:00～13:00の時間帯について、市金庫を開け、金融機関派遣職員による通常対応とする。市金庫が閉じている8:30～9:00、16:00～17:15の間は、出納室において市税等を収納できる体制をとる。(継続実施) 【図書館】 H22年度に引き続き検討を行い、最終案を決定する。 【児童課】 H24年度に予定している中央児童センターの移転に伴い、新施設の開館時間や運用方法等について検討を行う。	【市民課】 引き続き、取扱内容の見直しを行う。 【出納室】 12:00～13:00の時間帯について、市金庫を開け、金融機関派遣職員による通常対応とする。市金庫が閉じている8:30～9:00、16:00～17:15の間は、出納室において市税等を収納できる体制をとる。(継続実施) 【図書館】 新図書館の開館に伴い開館時間の延長を予定。 (火～金)9:30～20:00 (土・日・祝)9:30～17:30 月曜日は試行的に開館。 【児童課】 子ども館を下記のとおり開館する。 毎週月曜日休館日(児童センターは第3日曜日も休館日) 開館時間 10:00～19:00 (活動室の利用及び、子どもだけの利用は、17:00まで) 【金谷南地域総合課】 取扱業務について引きつづき見直しを行う。 ・窓口時間外延長： 毎日17:15～19:00 ・窓口開庁事務 毎週土曜日8:30～12:00	【市民課】 引き続き、取扱内容の見直しを行う。 【出納室】 12:00～13:00の時間帯について、市金庫を開け、金融機関派遣職員による通常対応とする。市金庫が閉じている8:30～9:00、16:00～17:15の間は、出納室において市税等を収納できる体制をとる。(継続実施) 【図書館】 新図書館の開館に伴い開館時間の延長を予定。 (火～金)9:30～20:00 (土・日・祝)9:30～17:30 月曜日は試行的に開館。 【児童課】 子ども館を下記のとおり開館する。 毎週月曜日休館日(児童センターは第3日曜日も休館日) 開館時間 10:00～19:00 (活動室の利用及び、子どもだけの利用は、17:00まで) 【金谷南地域総合課】 取扱業務について引きつづき見直しを行う。 ・窓口時間外延長： 毎日17:15～19:00 ・窓口開庁事務 毎週土曜日8:30～12:00	【市民課】 平日時間延長(17:15～19:00)、土曜日(8:30～12:00)の窓口開庁事務を実施。(継続実施) 行政サービスセンター及び土曜日開庁・時間延長時の取扱内容について、引き続き見直しを行う。 【子育て応援課】 子ども館を下記のとおり開館する。 毎週月曜日休館日(児童センターは第3日曜日も休館日) 開館時間 10:00～19:00 (活動室の利用及び、子どもだけの利用は、17:00まで) 【金谷南地域総合課】 取扱業務について引続き見直しを行う。 ・窓口時間外延長 毎日17:15～19:00 ・窓口開庁事務 毎週土曜日8:30～12:00 【図書館】 ・鳥田図書館の開館時間(継続実施) (火～金)9:30～20:00、(土・日・祝)9:30～17:30 ・金谷図書館の開館時間(継続実施) (火・水・土・日)9:30～17:30、(木・金)9:30～19:00 ・新川根図書館の開館時間について検討する。 【会計課】 12:00～13:00の時間帯について、市金庫を開け、金融機関派遣職員による通常対応とする。市金庫が閉じている8:30～9:00、16:00～17:15の間は、会計課において市税等を収納できる体制をとる。(継続実施)	効果額は算出しない。 市民の利便性の向上が見込まれる。					
		削減見込額	— 円	削減見込額	— 円	削減見込額	— 円	削減見込額	— 円			
		効果見込額	— 円	効果見込額	— 円	効果見込額	— 円	効果見込額	— 円			
			22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)					
		市民窓口等サービスの向上	【市民課】 六合サービスセンターの取扱業務の見直しを行い、業務を追加した。(仮ナンバーの返却、犬、ねこ登録) 毎日17:15～19:00 窓口時間外延長 毎週土曜日8:30～12:00 窓口開庁事務 【出納室】 12:00～13:00の時間帯について、市金庫を開け、金融機関派遣職員による通常対応とした。 市金庫が閉じている8:30～9:00、16:00～17:15の間は、出納室において市税等を収納できる体制をとった。(継続実施) 【図書館】 H24年度からの子ども館の開館時間を決定した。 【金谷南地域総合課】 窓口時間外延長事務及び窓口土曜日開庁事務の取扱業務について見直しを行う。 ・窓口時間外延長： 毎日17:15～19:00 ・窓口開庁事務 毎週土曜日8:30～12:00	【市民課】 窓口時間延長・土曜日開庁での取り扱い業務を見直し、24年度より取扱業務を追加した。 法改正に伴い、外国人登録原票記載事項証明書の取扱は7月9日で終了。 【出納室】 12:00～13:00の時間帯について、市金庫を開け、金融機関派遣職員による通常対応とする。市金庫が閉じている8:30～9:00、16:00～17:15の間は、出納室において市税等を収納できる体制をとった。(継続実施) 【図書館】 新図書館の開館に伴い開館時間の延長を実施。 (火～金)9:30～20:00 (土・日・祝)9:30～17:30 月曜日は試行的に開館。 【児童課】 子ども館を下記のとおり開館した。 毎週月曜日休館日(児童センターは第3日曜日も休館日) 開館時間 10:00～19:00 (活動室の利用及び、子どもだけの利用は、17:00まで) 【金谷南地域総合課】 取扱業務について下記のとおり実施した。 ・窓口時間外延長： 毎日17:15～19:00 ・窓口開庁事務 毎週土曜日8:30～12:00	【市民課】 平日時間延長(17:15～19:00)、土曜日(8:30～12:00)の窓口開庁事務を実施。(継続実施) 法改正に伴い、外国人登録原票記載事項証明書の取扱は7月9日で終了。 【出納室】 12:00～13:00の時間帯について、市金庫を開け、金融機関派遣職員による通常対応とした。 市金庫が閉じている8:30～9:00、16:00～17:15の間は、出納室において市税等を収納できる体制をとった。(継続実施) 【図書館】 新図書館の開館に伴い開館時間の延長を実施。 (火～金)9:30～20:00 (土・日・祝)9:30～17:30 月曜日は試行的に開館。 【児童課】 子ども館を下記のとおり開館した。 毎週月曜日休館日(児童センターは第3日曜日も休館日) 開館時間 10:00～19:00 (活動室の利用及び、子どもだけの利用は、17:00まで) 【金谷南地域総合課】 取扱業務について下記のとおり実施した。(継続実施) ・窓口時間外延長 毎日17:15～19:00 ・窓口開庁事務 毎週土曜日8:30～12:00	【市民課】 平日時間延長(17:15～19:00)、土曜日(8:30～12:00)の窓口開庁事務を実施。(継続実施) 【出納室】 12:00～13:00の時間帯について、市金庫を開け、金融機関派遣職員による通常対応とした。市金庫が閉じている8:30～9:00、16:00～17:15の間は、出納室において市税等を収納できる体制をとった。(継続実施) 【図書館】 鳥田図書館の開館時間(継続実施) (火～金)9:30～20:00、(土・日・祝)9:30～17:30 月曜日は試行的に開館(開覧のみ)していたが、見直しの結果、今年度をもって試行を終了することとした。 ・金谷図書館の開館時間(継続実施) (火・水・土・日)9:30～17:30、(木・金)9:30～19:00 【児童課】 子ども館を下記のとおり開館した。 毎週月曜日休館日(児童センターは第3日曜日も休館日) 開館時間 10:00～19:00 (活動室の利用及び、子どもだけの利用は、17:00まで) 【金谷南地域総合課】 取扱業務について下記のとおり実施した。(継続実施) ・窓口時間外延長 毎日17:15～19:00 ・窓口開庁事務 毎週土曜日8:30～12:00	【市民課】 平日時間延長(17:15～19:00)、土曜日(8:30～12:00)の窓口開庁事務を実施。(継続実施) 市民課窓口業務の委託化に伴い、平成27年4月から、旅客交付申請者の利便性向上のため、委託先事業者による収入印紙等の販売を開始することとした。(継続実施) 【子育て応援課】 子ども館を下記のとおり開館した。 毎週月曜日休館日(児童センターは第3日曜日も休館日) 開館時間 10:00～19:00 (活動室の利用及び、子どもだけの利用は、17:00まで) 【金谷南地域総合課】 取扱業務について下記のとおり実施した。(継続実施) ・窓口時間外延長 毎日17:15～19:00 ・窓口開庁事務 毎週土曜日8:30～12:00 【会計課】 12:00～13:00の時間帯について、市金庫を開け、金融機関派遣職員による通常対応とした。市金庫が閉じている8:30～9:00、16:00～17:15の間は、会計課において市税等を収納できる体制をとった。(継続実施) 【図書館】 ・鳥田図書館の開館時間(継続実施) (火～金)9:30～20:00、(土・日・祝)9:30～17:30 ・金谷図書館の開館時間(継続実施) (火・水・土・日)9:30～17:30、(木・金)9:30～19:00 ・新川根図書館の開館時間については、検討中	削減見込額合計(円)	—			
				削減額	— 円	削減額	— 円	削減額	— 円	削減額	— 円	
				効果額	— 円	効果額	— 円	効果額	— 円	効果額	— 円	
					削減額合計(円)	—	削減額合計(円)	—	削減額合計(円)	—	削減額合計(円)	—
					効果額合計(円)	—	効果額合計(円)	—	効果額合計(円)	—	効果額合計(円)	—

【推進項目(1)利用しやすい行政サービス体制の確立】

市民が求めるサービスを的確・適切に提供し、市民の利便性の向上を図るとともに、行政運営及びまちづくりへの市民参加を促すための制度や仕組みを確立し、市民活動が行いやすい体制づくりを目指す。

No.	個別項目/具体的取組/担当課等	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠				
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)						
45	市民窓口等サービスの向上	市政出前講座の実施	【企画課】 広報に掲載し、市民へ周知する。 平成22年度講座数 83 【総務課】 情報公開と個人情報保護制度について、出前講座を活用して周知を図る。 【市民安全課】 消費生活講座、防犯講座、地震防災教室、交通安全教室 【市民課】 平成22年度も要望があれば、引き続き実施していく。	【企画課】 広報に掲載し、市民へ周知する。 平成23年度講座数 82 【福祉課】 島田市地域福祉計画を策定したことにより、「地域福祉の推進」を追加する。	【広報課】 広報、ホームページ、FM島田等により、市民への周知を行う。 平成24年度講座数 83	【都市計画課】 広報、ホームページ等により、市民への周知を行う。 ・景観計画説明会 ・都市計画の概要説明会を実施していく。	【都市計画課】 広報、ホームページ等により、市民への周知を行う。 【危機管理課】 広報に掲載し、市民へ周知する。 【国保年金課】 要望があれば、引き続き実施していく。	効果額は算出しない。行政への市民参加の促進が見込まれる。	-			
		削減見込額	- 円	- 円	- 円	- 円	- 円					
		効果見込額	- 円	- 円	- 円	- 円	- 円					
		22年度取組実績(○)					23年度取組実績(○)			24年度取組実績(○)	25年度取組実績(○)	26年度取組実績(○)
		削減額	- 円	- 円	- 円	- 円	- 円					
	効果額	- 円	- 円	- 円	- 円	- 円						
	全庁	出前講座を開催し、協働のまちづくりへの市民参加を促進する。	【企画課】 広報に掲載し、市民へ周知した。 【総務課】 講座開催の要請が無かったため実績なし。 【市民安全課】 ・消費生活講座 24回 ・防犯講座 32回 ・地震防災教室 3回 ・交通安全教室 35回 【市民課】 要望が無いため実績なし。	【企画課】 広報に掲載し、市民へ周知する。 平成23年度実施回数 144回 参加人数 4,969人	【広報課】 広報、ホームページ、FM島田等により、市民への周知を行った。 【都市計画課】 広報に掲載し、市民へ周知する。 平成24年度、景観計画の策定説明会 実施回数 4地区説明 46人 各委員会等 97人	【都市計画課】 広報、ホームページ等により、市民への周知を行った。 平成25年度 景観条例説明会 実施回数 2回 参加人数 64名 【防災課】 広報に掲載し、市民へ周知した。 実施回数 9回 参加人数 548人 【国保年金課】 平成25年度実施回数 1回 参加人数 41人	【広報課】 広報に掲載し、市民へ周知する。 平成26年度開催実績 94件 参加者 3,571人			削減見込額合計(円)	-	
		削減額	- 円	- 円	- 円	- 円	- 円			削減見込額合計(円)	-	
		効果額	- 円	- 円	- 円	- 円	- 円			削減額合計(円)	-	
		削減額	- 円	- 円	- 円	- 円	- 円			効果見込額合計(円)	-	
効果額		- 円	- 円	- 円	- 円	- 円	効果額合計(円)	-				

No.	個別項目/具体的取組/担当課等	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠				
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)						
46	市民窓口等サービスの向上	申請・届出と手続の簡素化	【市民課】 将来的住民サービスの検証を行い、窓口業務の民間委託化に向けた調査研究を行う。	【市民課】 窓口受付システムを導入し、来庁者がスムーズな届出・申請ができるようにする。	【市民課】 引き続き、窓口受付事務の簡素化・効率化について研究を行う。	【市民課】 引き続き、窓口受付事務の簡素化・効率化について研究を行う。	【市民課】 引き続き、窓口受付事務の簡素化・効率化について研究を行う。	効果額は算出しない。システム更新に伴う、手続きの簡素化と事務処理の迅速化、効率化が見込まれる。	-			
		削減見込額	- 円	- 円	- 円	- 円	- 円					
		効果見込額	- 円	- 円	- 円	- 円	- 円					
		22年度取組実績(→)					23年度取組実績(○)			24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)
		削減額	- 円	- 円	- 円	- 円	- 円					
	効果額	- 円	- 円	- 円	- 円	- 円						
	全庁市民課	申請、届出等の手続の簡素化と事務処理の迅速化、効率化を調査研究、実施する。 市民課・H22.4印鑑登録、証明書交付申請のシステム更新	【市民課】 印鑑登録、証明書交付申請のシステム更新を行い、本格稼働した。 新システムの稼働により、登録及び交付に掛かる時間が短縮された。	【市民課】 窓口受付システムを導入し、届出・申請処理の迅速化を図った。	【市民課】 窓口受付システムを活用し、迅速な届出・申請処理を行っている。(継続実施)	【市民課】 窓口受付システムを活用し、迅速な届出・申請処理を行っている。(継続実施)	【市民課】 窓口受付システムを活用し、迅速な届出・申請処理を行っている。(継続実施)			削減見込額合計(円)	-	
		削減額	- 円	- 円	- 円	- 円	- 円			削減見込額合計(円)	-	
		効果額	- 円	- 円	- 円	- 円	- 円			削減額合計(円)	-	
		削減額	- 円	- 円	- 円	- 円	- 円			効果見込額合計(円)	-	
効果額		- 円	- 円	- 円	- 円	- 円	効果額合計(円)	-				

【推進項目(1) 利用しやすい行政サービス体制の確立】

市民が求めるサービスを的確・適切に提供し、市民の利便性の向上を図るとともに、行政運営及びまちづくりへの市民参加を促すための制度や仕組みを確立し、市民活動が行いやすい体制づくりを目指す。

No.	No.	個別項目/具体的取組/担当課等	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠							
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)									
			22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)									
47	市民活動拠点施設の整備	市民活動に対する支援、機能の充実を図る拠点施設を整備する。	市民活動団体の活動拠点となる施設整備について、来年度実施に向けて準備する。	市民活動の拠点となる施設の整備と内容について具体的な検討を行う。	市民活動の拠点となる施設の整備と内容について具体的な検討を行う。	既存の公共施設のなかで、社会貢献活動団体が使用可能なスペースがあるか各課へ可能性調査をする。	拠点施設の必要性を明確にした上で、必要と判断される場合には、昨年度の調査結果を踏まえ、適所と思われる施設への整備について検討する。	効果額は算出しない。市民活動の拠点施設整備に伴い、地域の活性化及び行政運営の担い手としての効果が見込まれる。	-							
			削減見込額	-	円	削減見込額	-			円	削減見込額	-	円	削減見込額	-	円
			効果見込額	-	円	効果見込額	-			円	効果見込額	-	円	効果見込額	-	円
			22年度取組実績(→)		23年度取組実績(→)		24年度取組実績(→)				25年度取組実績(→)		26年度取組実績(→)			
			削減額	-	円	削減額	-			円	削減額	-	円	削減額	-	円
	効果額	-	円	効果額	-	円	効果額			-	円	効果額	-	円		
	政策推進課	活動拠点施設の整備に向け、来年度予算を計上した。	市の他事業の関係で整備箇所を確保できなかったため、具体的に市民活動の拠点となる施設と内容について結論を出すことができなかった。	公共施設の跡利用の中で、活動拠点について可能性を探った。施設配置を協議する中で、結論を出すことができなかった。	既存の公共施設のなかで、社会貢献活動団体が使用可能なスペースがあるか各課へ可能性調査を実施した。	拠点施設の必要性が明確にならなかったため、引き続き検討する。										
			削減見込額	-	円	削減見込額	-			円	削減見込額	-	円	削減見込額	-	円
			効果見込額	-	円	効果見込額	-			円	効果見込額	-	円	効果見込額	-	円
			削減額	-	円	削減額	-			円	削減額	-	円	削減額	-	円
効果額			-	円	効果額	-	円	効果額	-	円	効果額	-	円			

No.	No.	個別項目/具体的取組/担当課等	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠							
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)									
			22年度取組実績(→)	23年度取組実績(○)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)									
48	病院情報システム(部門システム含む)の整備	給食システム及び健診システムは平成22年度中に調査・検討、23年度に更新を行う。また、新病院建設に伴う次期病院情報システムの構築に向け、平成25年度に調査・検討、26年度に機種選定を実施する。	給食システム及び健診システムの調査・検討 新病院建設に向けた病院情報システム(部門システム含む)の更新計画	H21年度のサーバ更新の際に更新を見合わせた、端末とプリンタについて更新 H22年度に引き続き、給食システムについての調査・検討、新病院建設に向けた病院情報システムの更新計画	電子カルテシステムとふじのくにパーチャルメカホスピタルを連携するための機器及びネットワークの整備を行う。 H22年度に引き続き、新病院建設に向けた病院情報システムの検討	新病院建設の方向性が未定であるため、病院情報システムのうち、電子カルテシステムの更新を早急に進めよう検討する。	次期電子カルテシステム選定のための情報収集及び、情報委員会の発足を行う。 部門システムの更新についても検討する。	効果額は算出しない。病診連携の推進が目的となるが、新病院建設に伴う次期病院情報システム更新計画については、時期未確定のため調査研究を継続して行う。	-							
			削減見込額	-	円	削減見込額	-			円	削減見込額	-	円	削減見込額	-	円
			効果見込額	-	円	効果見込額	-			円	効果見込額	-	円	効果見込額	-	円
			22年度取組実績(→)		23年度取組実績(○)		24年度取組実績(→)				25年度取組実績(→)		26年度取組実績(→)			
			削減額	-	円	削減額	-			円	削減額	-	円	削減額	-	円
	効果額	-	円	効果額	-	円	効果額			-	円	効果額	-	円		
	医療情報室	給食システムについては、H23年度更新を見合わせたため、引き続き調査・検討を継続する。健診システムについては調査・検討の結果、ハードのみ更新とし、H23年度に実施する。新病院建設に向けた病院情報システムの更新計画については、H23年度も引き続き検討を継続する。	H21年度のサーバ更新の際に更新を見合わせた、電子カルテ端末とプリンタについて更新を完了した。 給食システム、健診システムについても更新を完了した。	電子カルテシステムとふじのくにパーチャルメカホスピタルを連携するための機器及びネットワークの整備を行った。 新病院建設に向けた病院情報システムについて検討する。	新病院の開院予定時期が遅れ、現行の電子カルテシステムを新病院開院まで保守することが難しくなったため、電子カルテシステムの更新時期を平成28年度に決めた。 部門システムの更新時期についてはH26年度も引き続き検討する。	次期電子カルテシステム選定のための情報収集として、モダンホスピタルショーへの出席、中東総合医療センターの視察、電子カルテベンダ5社にシステムデモを実施させ、その機能評価等を行った。医療・個人情報安全管理委員会を次期電子カルテシステム選定のための委員会とすることを決定した。 平成27年度に部門ヒアリングを行い、更新要望のあった部門システムについては、電子カルテシステムの更新に合わせて更新することを決定した。										
			削減見込額	-	円	削減見込額	-			円	削減見込額	-	円	削減見込額	-	円
			効果見込額	-	円	効果見込額	-			円	効果見込額	-	円	効果見込額	-	円
			削減額	-	円	削減額	-			円	削減額	-	円	削減額	-	円
効果額			-	円	効果額	-	円	効果額	-	円	効果額	-	円			

【推進項目(2)人材の育成】

地方分権の時代に相応しい政策立案能力や説明責任能力に優れた人材の育成に努めるとともに、職員的能力を引き出し、意識を高めることができる制度や体制を構築することにより活性化を促す。

No.	個別項目/具体的取組/担当課等	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、―…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠			
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)					
① 人材育成基本方針に基づく研修計画の策定	人材育成基本方針に基づく研修	昨年実施した庁内実務講座を引き続き開催する等、職員の資質向上を目的とした研修を内部講師を活用しながら実施していく。	昨年度に引き続き庁内実務講座等について、内部講師を活用して実施していく。	昨年度に引き続き庁内実務講座等について、内部講師を活用して実施していく。	昨年度に引き続き庁内実務講座等について、内部講師を活用して実施していく。	昨年度に引き続き庁内実務講座等について、内部講師を活用して実施していく。	効果額は算出しない。職階に応じて求められる職員像の実現が見込まれる。	-			
		平成19年度に見直しを行った「人材育成基本方針」に基づき研修計画を策定する。									
	人事課	削減見込額	- 円	- 円	- 円	- 円			- 円	削減見込額合計(円)	-
		効果見込額	- 円	- 円	- 円	- 円			- 円	効果見込額合計(円)	-
		22年度取組実績(○)									
		23年度取組実績(○)									
		24年度取組実績(○)									
		25年度取組実績(○)									
		26年度取組実績(○)									
		削減額	- 円	- 円	- 円	- 円			- 円	削減額合計(円)	-
効果額	- 円	- 円	- 円	- 円	- 円	効果額合計(円)	-				

No.	個別項目/具体的取組/担当課等	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、―…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠			
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)					
② 能力・実績重視の 新人人事評価システムの構築	人事考課制度の導入	試験結果を分析し、職員がより取り組みやすい制度に改善する。また対象を行政職以外にも拡大できる制度への見直しを行う。	行政職のみを対象に全庁試行を実施する。更なる検討を進め、早期の本格導入に繋げていく。	引き続き行政職のみを対象に全庁試行を実施する。更なる検討を進め、早期の本格導入に繋げていく。	引き続き行政職のみを対象に全庁試行を実施する。更なる検討を進め、早期の本格導入に繋げていく。	引き続き行政職のみを対象に全庁試行を実施する。また、毎年度事務の見直しを行い簡略化を進めてきたが、地方公務員法の改正に伴う本格導入に向け、情報収集、関係機関との連絡調整、内容の見直し等を進めていく。	効果額は算出しない。職員の意識改革・組織の活性化が効果として見込まれる。	-			
		試験結果を分析し、職員がより取り組みやすい制度に改善する。また対象を行政職以外にも拡大できる制度への見直しを行う。									
	人事課	削減見込額	- 円	- 円	- 円	- 円			- 円	削減見込額合計(円)	-
		効果見込額	- 円	- 円	- 円	- 円			- 円	効果見込額合計(円)	-
		22年度取組実績(→)									
		23年度取組実績(→)									
		24年度取組実績(→)									
		25年度取組実績(→)									
		26年度取組実績(→)									
		削減額	- 円	- 円	- 円	- 円			- 円	削減額合計(円)	-
効果額	- 円	- 円	- 円	- 円	- 円	効果額合計(円)	-				

【推進項目(2)人材の育成】

地方分権の時代に相応しい政策立案能力や説明責任能力に優れた人材の育成に努めるとともに、職員的能力を引き出し、意識を高めることができる制度や体制を構築することにより活性化を促す。

No.	個別項目/具体的取組/担当課等	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、→・・・取組中、-・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠					
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)							
51	<p>地域課題研修、政策形成研修などの実施</p> <p>地域課題研修は今年度も市町村アカデミーに3人を派遣する。また、政策形成は3市合同で実施、各市10人ずつの参加を予定している。</p> <p>(地域)政策課題研修は市町村アカデミーへ3人派遣。また、政策形成研修は3市合同で実施し、各市10人ずつの受講を予定(藤枝市で開催)</p> <p>(地域)政策課題研修は市町村アカデミーへ3人派遣。また、政策形成研修は3市合同で実施し、各市10人ずつの受講を予定(島田市で開催)</p> <p>政策課題研修は市町村アカデミーへ3人派遣。また、政策形成研修は3市合同で実施し、各市10人ずつの受講を予定(焼津市で開催)</p> <p>市町村アカデミー(制度運用篇)へ11人派遣予定。また、政策形成研修は3市合同で実施し、各市10人ずつの受講を予定(藤枝市で開催)</p>	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	効果額は算出しない。 職員能力及び資質の向上が見込まれる。	-		
		効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円				
		22年度取組実績(→)		23年度取組実績(→)		24年度取組実績(→)		25年度取組実績(→)				26年度取組実績(→)	
		(地域)政策課題研修 1人 政策形成研修 10人 実施		(地域)政策課題研修 3人 政策形成研修 10人 実施		(地域)政策課題研修 3人 政策形成研修は 9人 実施		(旧)政策課題研修 2人 政策形成研修は 10人 実施				市町村アカデミー(制度運用篇) 9人 政策形成研修は 10人 実施	
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円			削減額	- 円
	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額			- 円	
	削減見込額合計(円)								-				
	効果見込額合計(円)								-				
	削減額合計(円)								-				
	効果額合計(円)								-				
	人事課												

【推進項目(2)人材の育成】

地方分権の時代に相応しい政策立案能力や説明責任能力に優れた人材の育成に努めるとともに、職員的能力を引き出し、意識を高めることができる制度や体制を構築することにより活性化を促す。

実施の 事項	No.	個別項目/具体的取組/担当課等	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、―…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠												
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)														
④ 県、近隣市等との積極的な人事交流及び公益法人等への必要に応じた人材派遣	52	県、静岡市、3市間の人事交流研修の実施	県に1人、静岡市に3人、焼津市、藤枝市にそれぞれ1人を派遣している。	県1人、静岡市2人、焼津市1人、藤枝市1人、滞納整理機構1人派遣している。	県2人(この内1人は3か月)、焼津市1人、藤枝市1人派遣。	県1人、焼津市1人、藤枝市1人派遣。	県1人、焼津市1人、藤枝市1人派遣。	効果額は算出しない。 職員の資質向上又は人的ネットワークの構築が見込まれる。	―												
		積極的な職員の登用を図るため、職員意向調査で派遣を希望する職員を対象とする。派遣先は島田市の行政課題を的確に捉え、効果的な部署への交流を図る。	削減見込額	－	円	削減見込額	－			円	削減見込額	－	円	削減見込額	－	円	削減見込額	－	円		
		効果見込額	－	円	効果見込額	－	円			効果見込額	－	円	効果見込額	－	円	効果見込額	－	円			
		22年度取組実績(○)		23年度取組実績(○)		24年度取組実績(○)				25年度取組実績(○)		26年度取組実績(○)									
		県1人、静岡市3人、焼津市1人、藤枝市1人を派遣した。	県1人、静岡市2人、焼津市1人、藤枝市1人、島田市社会福祉協議会1人派遣した。	県2人(この内1人は3か月)、焼津市1人、藤枝市1人派遣した。	県1人、焼津市1人、藤枝市1人派遣した。	県1人、焼津市1人、藤枝市1人派遣した。															
		削減額	－	円	削減額	－	円			削減額	－	円	削減額	－	円	削減額	－	円	削減額	－	円
		効果額	－	円	効果額	－	円			効果額	－	円	効果額	－	円	効果額	－	円	効果額	－	円
		削減額合計(円)		－	削減額合計(円)		－			削減額合計(円)		－	削減額合計(円)		－	削減額合計(円)		－	削減額合計(円)		－
		効果額合計(円)		－	効果額合計(円)		－			効果額合計(円)		－	効果額合計(円)		－	効果額合計(円)		－	効果額合計(円)		－

【推進項目(2)人材の育成】

地方分権の時代に相応しい政策立案能力や説明責任能力に優れた人材の育成に努めるとともに、職員の能力を引き出し、意識を高めることができる制度や体制を構築することにより活性化を促す。

No.	個別項目/具体的取組/担当課等	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、一…取組中、一…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠												
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)														
53	⑤男女共同参画の趣旨に基づき、個性や能力を発揮できる機会の確保 女性職員を対象とした研修の実施 3市(焼津市、藤枝市、島田市)合同で女性職員のキャリアアップを目的とした研修を実施する。	3市(焼津市、藤枝市、島田市)合同で女性職員のキャリアアップ研修を実施する。各市10人ずつの受講を予定。(島田市で開催)	昨年度に引き続き3市合同女性職員キャリアアップ研修を実施する。(島田市で開催)	昨年度に引き続き3市合同女性職員キャリアアップ研修を実施する。(焼津市で開催)	女性職員(採用後3年未満、又は病院職員・技能労務職員を除く)にほぼ受講が行き渡ったため、一旦実施を見合わせる。	女性職員(採用後3年未満、又は病院職員・技能労務職員を除く)にほぼ受講が行き渡ったため、平成25年度と同様、実施を見合わせる。	効果額は算出しない。 女性職員の資質向上、人的ネットワークの構築が見込まれる。	-												
		削減見込額	-	円	削減見込額	-			円	削減見込額	-	円								
		効果見込額	-	円	効果見込額	-			円	効果見込額	-	円								
		22年度取組実績(○)		23年度取組実績(○)		24年度取組実績(◎)			25年度取組実績(→)		26年度取組実績(→)									
		3市合同女性職員キャリアアップ研修実施、受講者数9人		3市合同女性職員キャリアアップ研修実施、受講者数10人		3市合同女性職員キャリアアップ研修実施、受講者数10人			平成24年度までに取組を完了したため、実施していない。		平成24年度までに取組を完了したため、実施していない。									
	削減額	-	円	削減額	-	円			削減額	-	円	削減額	-	円	削減額	-	円	削減額	-	円
	効果額	-	円	効果額	-	円			効果額	-	円	効果額	-	円	効果額	-	円	効果額	-	円
	削減額合計(円)		削減額合計(円)		削減額合計(円)				削減額合計(円)		削減額合計(円)									
	効果額合計(円)		効果額合計(円)		効果額合計(円)				効果額合計(円)		効果額合計(円)									

【推進項目(3)公正の確保と透明性の向上】

開かれた行政を積極的に進めるため、情報公開条例や行政手続条例を適正に運用し、行政の公平性・透明性を確保する。また、行政改革の推進状況を積極的に情報提供するなど、公正で開かれた市政を推進する。適正な行政運営の確保を図るため、監査機能をより充実する。

No.	No.	個別項目/具体的取組/担当課等	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、→・・・取組中、-・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠											
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)													
①情報公開制度の充実	54	審議会、協議会等の会議録の公開	【総務課】 鳥田市個人情報保護審議会の会議の議事要録を公開(ホームページ及び情報公開コーナー) 【教育総務課】 教育委員会会議録は原則公開とする。 【社会教育課】 各協議会の会議報告書を作成する。 【図書館】 図書館協議会会議録を、図書館資料として市内3図書館において自由に閲覧できる体制とする。	【総務課】 引き続き、鳥田市個人情報保護審議会の会議の議事要録を公開する。 【教育総務課】 教育委員会会議録は原則公開とする。 【図書館】 図書館協議会会議録を、図書館資料として市内3図書館において公開する。	【総務課】 引き続き、鳥田市個人情報保護審議会の会議の議事要録を公開する。 【教育総務課】 教育委員会会議録は原則公開とする。 【図書館】 図書館協議会会議録を、図書館資料として市内3図書館において公開する。	【総務課】 引き続き、鳥田市個人情報保護審議会の会議の議事要録を公開する。 【教育総務課】 教育委員会会議録は原則公開とする。 【図書館】 図書館協議会会議録を、図書館資料として市内4図書館において公開する。	【企画課】 会議の公開及び会議録の公表に関する要綱を制定する。 【総務課】 引き続き、鳥田市個人情報保護審議会の会議の議事要録を公開する。 【教育総務課】 教育委員会会議録は原則公開とする。 【図書館】 図書館協議会会議録を、図書館資料として市内3図書館において公開する。	効果額は算出しない。 情報公開制度に対応した、公正性及び透明性の確保。	-											
		各種審議会、協議会等の会議録は、原則公開とし、公正性及び透明性の確保を図る。	削減見込額	-	円	削減見込額	-			円	削減見込額	-	円	削減見込額	-	円	削減見込額	-	円	
		効果見込額	-	円	効果見込額	-	円			効果見込額	-	円	効果見込額	-	円	効果見込額	-	円		
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)														
		【総務課】 鳥田市個人情報保護審議会の会議の議事要録を公開した。 【教育総務課】 教育委員会会議録は原則公開としている。 【社会教育課】 会議報告書の公表なし。 【図書館】 図書館協議会会議録を、図書館資料として市内3図書館において公開した。	【総務課】 鳥田市個人情報保護審議会の会議の議事要録を市ホームページ及び情報公開コーナーにおいて公開した。 【教育総務課】 教育委員会会議録は原則公開としている。 【図書館】 図書館協議会会議録を、図書館資料として市内3図書館において公開した。	【総務課】 鳥田市個人情報保護審議会の会議の議事要録を市ホームページ及び情報公開コーナーにおいて公開した。 【教育総務課】 教育委員会会議録は原則公開としている。 【図書館】 図書館協議会会議録を、図書館資料として市内4図書館において公開した。	【総務課】 鳥田市個人情報保護審議会の会議の議事要録を市ホームページ及び情報公開コーナーにおいて公開した。 【教育総務課】 教育委員会会議録は原則公開としており、市ホームページでも公開することとした。 【図書館】 図書館協議会会議録を、図書館資料として市内3図書館において公開する。	【企画課】 会議の公開及び会議録の公表に関する要綱を制定した。 【総務課】 引き続き、鳥田市個人情報保護審議会の会議の議事要録を公開した。 【教育総務課】 教育委員会会議録は原則公開としており、市ホームページでも公開した。 【図書館】 図書館協議会会議録を、ホームページに掲載するとともに、図書館資料として市内3図書館において公開した。														
	削減額	-	円	削減額	-	円	削減額			-	円	削減額	-	円	削減額	-	円	削減額	-	円
	効果額	-	円	効果額	-	円	効果額			-	円	効果額	-	円	効果額	-	円	効果額	-	円
	削減額合計(円)	-		削減額合計(円)	-		削減額合計(円)			-		削減額合計(円)	-		削減額合計(円)	-		削減額合計(円)	-	
	効果額合計(円)	-		効果額合計(円)	-		効果額合計(円)			-		効果額合計(円)	-		効果額合計(円)	-		効果額合計(円)	-	

No.	No.	個別項目/具体的取組/担当課等	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、→・・・取組中、-・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠								
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)										
①情報公開制度の充実	55	ファイリングシステムの維持管理	ファイリングの日を実施し、日常的な維持管理に努める。 ファイリングシステム実地指導を行い、基本ルールの徹底を図る。	引き続き、ファイリングの日及びファイリングシステム実地指導を行い、維持管理に努める。	【総務課】 引き続き、ファイリングの日及びファイリングシステム実地指導を行い、維持管理に努める。	【総務課】 引き続き、ファイリングの日及びファイリングシステム実地指導を行い、維持管理に努める。	【総務課】 引き続き、ファイリングの日及びファイリングシステム実地指導を行い、維持管理に努める。	効果額は算出しない。 情報公開制度に対応した、適正な文書管理。	-								
		情報公開制度に対応したファイリングシステムの維持管理に努める。	削減見込額	-	円	削減見込額	-			円	削減見込額	-	円	削減見込額	-	円	
		効果見込額	-	円	効果見込額	-	円			効果見込額	-	円	効果見込額	-	円		
		22年度取組実績(○)	23年度取組実績(○)	24年度取組実績(○)	25年度取組実績(○)	26年度取組実績(○)											
		ファイリングの日を実施し、日常的な維持管理に努めた。 また、ファイリングシステム実地指導を行い、基本ルールの徹底を図った。	【総務課】 毎月各保管単位ごとにファイリングの日を実施させ報告書を提出させた。また、職員による文書管理委員においてファイリング実地指導を実施し、維持管理に努めた。	【総務課】 毎月各保管単位ごとにファイリングの日を実施させ報告書を提出させた。また、職員による文書管理委員においてファイリング実地指導を実施し、維持管理に努めた。	【総務課】 毎月各保管単位ごとにファイリングの日を実施させ報告書を提出させた。また、職員による文書管理委員においてファイリング実地指導を実施し、維持管理に努めた。	【総務課】 毎月各保管単位ごとにファイリングの日を実施させ報告書を提出させた。また、職員による文書管理委員においてファイリング実地指導を実施し、維持管理に努めた。											
	削減額	-	円	削減額	-	円	削減額			-	円	削減額	-	円	削減額	-	円
	効果額	-	円	効果額	-	円	効果額			-	円	効果額	-	円	効果額	-	円
	削減額合計(円)	-		削減額合計(円)	-		削減額合計(円)			-		削減額合計(円)	-		削減額合計(円)	-	
	効果額合計(円)	-		効果額合計(円)	-		効果額合計(円)			-		効果額合計(円)	-		効果額合計(円)	-	

【推進項目(3)公正の確保と透明性の向上】

開かれた行政を積極的に進めるため、情報公開条例や行政手続条例を適正に運用し、行政の公平性・透明性を確保する。また、行政改革の推進状況を積極的に情報提供するなど、公正で開かれた市政を推進する。適正な行政運営の確保を図るため、監査機能をより充実する。

No.	個別項目/具体的取組/担当課等	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、―…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠				
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)						
① 情報公開制度の充実	公文書の適正保管と情報公開の推進 歴史的資料として重要な価値を有する公文書等を市民の共通の財産として継続的に後世に伝えるため、これを保存し、利用に供する公文書センターなどの機能を整備する。	歴史的・文化的資料として重要と思われる文書の保管について全庁に周知を図る。	【総務課】 実施しない	歴史的資料として重要な価値を有する公文書等の取扱いについて、近隣市等の状況の確認と今後の方向性を研究する。	ファイリングシステムに基づき、既存の施設を活用した公文書の適切な保管に努める。	ファイリングシステムに基づき、既存の施設を活用した公文書の適切な保管に努める。(昨年度新たに確保した保管場所(書庫)を一般文書の保存場所として使用を開始する。)	効果額は算出しない。 行政の効率化・透明性の確保、歴史資料の利用促進。	-				
		削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額			- 円	削減見込額	- 円	
		効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額			- 円	効果見込額	- 円	
		22年度取組実績(→)		23年度取組実績(→)		24年度取組実績(→)				25年度取組実績(→)		26年度取組実績(→)
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額			- 円	削減額	- 円	削減額
	総務課	歴史的・文化的資料、一般文書を問わず、公文書の保管に努めた。保管場所：本庁舎地下、第3庁舎、西雑庫等	【総務課】 実施しない	歴史的資料、一般文書を問わず公文書の適正保管に努めた。本庁舎及びおおり内の執務場所の再編に伴い、文書保管場所を確保するため、関係部署と調整を行った。	歴史的資料、一般文書を問わず公文書の適正保管に努めた。また、新たに文書の保管場所(書庫)を確保した。	ファイリングシステムに基づき、既存の施設を活用した公文書の適切な保管に努めた。(昨年度新たに確保した保管場所(書庫)を一般文書の保存場所として使用を開始した。)	削減額合計(円)	-				
		削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額			- 円	削減見込額	- 円	
		効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額			- 円	効果見込額	- 円	
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額			- 円	削減額	- 円	
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額			- 円	効果額	- 円	

No.	個別項目/具体的取組/担当課等	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、―…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠				
		22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)						
② 一定の公職にある者等からの提言等に関する対応の制度化検討	一定の公職にある者等からの提言等に関する対応の制度化 研究を深め、制度化する。	制度化に向けた資料の収集や研究を行う。	近隣市等の状況の確認と方向性を研究し、制度化の可能性を検討する。	【企画調整課】 制度化の可能性を研究する。 【総務課】 実施しない	【企画調整課】 制度化の可能性を研究する。 【総務課】 実施しない	【総務課】 実施しない	効果額は算出しない。	-				
		削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額			- 円	削減見込額	- 円	
		効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額			- 円	効果見込額	- 円	
		22年度取組実績(→)		23年度取組実績(×)		24年度取組実績(×)				25年度取組実績(×)		26年度取組実績(×)
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額			- 円	削減額	- 円	削減額
	企画課 総務課	制度化に向け資料収集を行った。	【企画調整課】 制度化に関する具体的な調査研究は行わなかった。 【総務課】 実施しない	【企画調整課】 制度化に関する具体的な調査研究は行わなかった。 【総務課】 実施しない	【企画調整課】 制度化に関する具体的な調査研究は行わなかった。 【総務課】 実施しない	【企画課】 制度化に関する具体的な調査研究は行わなかった。 【総務課】 実施しない	削減額合計(円)	-				
		削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額			- 円	削減見込額	- 円	
		効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額			- 円	効果見込額	- 円	
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額			- 円	削減額	- 円	
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額			- 円	効果額	- 円	

【推進項目(3)公正の確保と透明性の向上】

開かれた行政を積極的に進めるため、情報公開条例や行政手続条例を適正に運用し、行政の公平性・透明性を確保する。また、行政改革の推進状況を積極的に情報提供するなど、公正で開かれた市政を推進する。適正な行政運営の確保を図るため、監査機能をより充実する。

実施的 事項	No.	個別項目/具体的取組/担当課等	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、―…今後の取組)					効果額算出根拠又は 効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠			
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)					
③パブリック・コメント制度の活用	58	パブリック・コメント制度の活用						効果額は算出しない。 市民参加の市政運営が見込まれる。	-			
		市の基本的な政策等を策定する過程で素案を公表し、市民等から意見を募集し、寄せられた意見を考慮しながら最終案を策定する。	【図書館】 中心市街地交流拠点施設基本計画(島田図書館関係)	引き続き実施する。	引き続き実施する。	引き続き実施する。	引き続き実施する。					
		削減見込額	- 円	- 円	- 円	- 円	- 円					
		効果見込額	- 円	- 円	- 円	- 円	- 円					
		22年度取組実績(○)		23年度取組実績(○)		24年度取組実績(○)				25年度取組実績(○)		26年度取組実績(○)
	全庁	【図書館】 中心市街地交流拠点施設基本計画(島田図書館関係)のパブリック・コメントを実施した。 【福祉課】 島田市地域福祉計画(案)について実施した。	7件実施	景観計画、スポーツのまちづくり計画など、9件のパブリック・コメントを実施した。	島田市総合計画後期基本計画(案)など、6件のパブリック・コメントを実施した。	島田市行政経営戦略(案)など、15件のパブリック・コメントを実施した。						
	削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円	削減額合計(円)	-
	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額合計(円)	-
								削減見込額合計(円)	-			
								効果見込額合計(円)	-			